

カーテン(LP仕様・SS仕様・SA仕様)のご注文方法

1 使用生地と縫製仕様をご指定ください。

例: AC5003 LP仕様 (形態安定・ライトブリーツ加工付)

- 特に指定がない場合は、標準縫製仕様(ドレープはLP仕様、シアーカーテン・レースはSS仕様)で縫製します。ただし、LP仕様が出来ないドレープはSS仕様で縫製します。ヨコ使い商品は裾がウエイトウーリーロック仕上げとなります。ただし、エバ柄は刺繍仕上げとなります。この仕様以外で製作する場合は必ずご指定ください。
- ヒダの柄取り縫製は標準仕様ではありませんので、あらかじめ価格および仕様をご確認ください。
- リバーシブル生地の場合は、使用面(A面/B面)をご指定ください。指定がない場合は、A面仕上げとなります。

2 仕上りサイズをご指定ください。

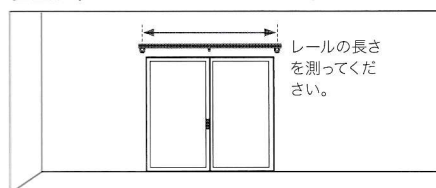
例: 巾214cm 丈179cm カン下寸法

- 採寸した窓サイズをもとに、カーテンの仕上り巾(W)と仕上り丈(H)を計算してcm単位でご指定ください。

カーテンの仕上り巾について
 ・LP仕様(形態安定加工)、SA仕様(形状記憶加工)の場合 → カーテン仕上り巾(W)=レールの長さ×1.07
 ・SS仕様の場合 → カーテン仕上り巾(W)=レールの長さ×1.05

- 総丈・カン下どちらかの寸法をご指定ください。(見本帳や、お仕上り価格表は全てカン下寸法で表示してあります。)

仕上り巾

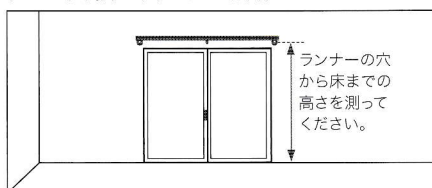


$$(\text{レールの長さ}) \times (1.07) = \text{仕上り巾}$$

カーテンのゆとり

(例) 200cm × 1.07 = 214cm

仕上り丈(掃き出し窓の場合)

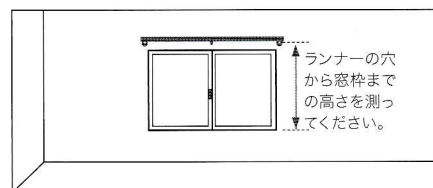


$$(\text{床までの高さ}) - (1\text{cm}) = \text{仕上り丈}$$

(例) 180cm - 1cm = 179cm

※二重吊りの場合、レースはドレープより1cm短くします。

仕上り丈(腰窓の場合)

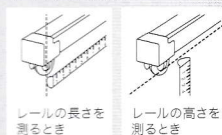


$$(\text{窓枠までの高さ}) + (15\sim 20\text{cm}) = \text{仕上り丈}$$

(例) 100cm + 15cm = 115cm

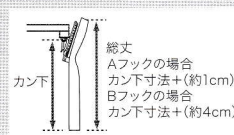
※二重吊りの場合、レースはドレープより1cm短くします。

サイズの測り方



カーテンレールの採寸は市販の金属メジャーを用い、両端のキャップストップ(レールカバー)の穴を基準に測ってください。

総丈とカン下



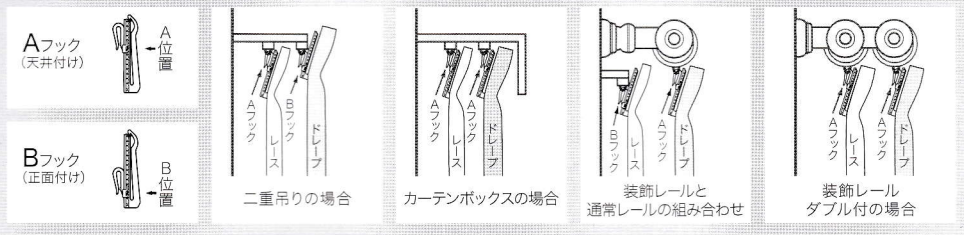
総丈とは生地全体の長さのことです。カン下とはランナーの穴から生地の下までの長さを示しています。

3 フックの種類と開け方をご指定ください。

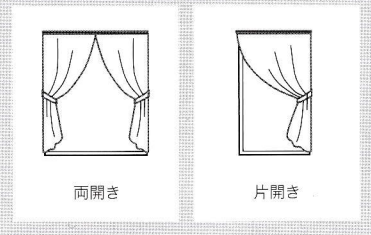
例: Aフック 両開き

- フックの種類は2種類(Aフック・Bフック)あります。吊り元のレールに合わせてお選びください。
- カーテンの開け方は窓の形に合わせてお選びください。縦長の窓には片開きのカーテンをおすすめします。

吊り元のレールとフックの種類



カーテンの開け方



4 窓数とタッセルの本数をご指定ください。

例: 1セット タッセル2本

- タッセルは、特に指定がない場合、図のような標準タッセル(舟型タッセル)の仕様になります。(ドレープのお仕上り価格表にはタッセル代を含んでいます。)

標準タッセル(舟型タッセル)
 カーテンの共生地で製作するタッセル

